

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 4号機における使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒の外観点検の終了について

平成24年2月1日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所7号機において、使用済燃料プールに保管している使用済ハフニウムフラットチューブ型制御棒^{*1}のタイロッド^{*2}部にひびを確認したことを踏まえ、当所4号機で原子炉内に装荷していた同型制御棒4本について、本年1月30日から1月31日にかけて外観点検を実施いたしました。

点検の結果、いずれの制御棒にもタイロッド部を含めてひびは確認されませんでした。

なお、今回の4号機の定期検査において、これら4本の制御棒はハフニウム棒型制御棒^{*3}に取り替えており、ハフニウムフラットチューブ型制御棒は継続使用いたしません。

以上

* 1 ハフニウムフラットチューブ型制御棒

高い中性子吸収能力を有するハフニウムを、平たい筒状に成形して中性子吸収材として使用した制御棒。

* 2 タイロッド

制御棒の構造部材の一つで、ハフニウムを包んでいる金属板（シース）やハンドルを接続しているもの。

* 3 ハフニウム棒型制御棒

高い中性子吸収能力を有するハフニウムを、棒状に成形して中性子吸収材として使用した制御棒。